

自立活動だより



令和8年度 第2号

県立鹿児島聾学校 自立活動部

文責：西

梅雨空にあじさいが映える、学校では水泳学習も始まり、湿気による補聴器や人工内耳に不具合が出やすい時期がやってきました。さらに、梅雨明けすれば夏も本番！汗による湿気に注意したい季節の到来です。これからの季節は、いつも以上に次のことに気を付けて、補聴器や人工内耳を常にいい状態で使えるようにしましょう。

□ 1 毎日、補聴器や人工内耳を装用しましょう。

□ 2 毎朝、電池チェックをしましょう。



□ 3 補聴器や人工内耳を高温多湿になる場所には置かないようにしましょう。

□ 4 汗カバーを付けましょう。



□ 5 雨や水で濡れそうな場合は、補聴器や人工内耳を外しましょう。



□ 6 使わないときは、乾燥ケースに入れて保管しましょう。ただし、電池は乾燥に弱いので、乾燥ケースには入れないようにしましょう。乾燥剤のチェックもあわせてしましょう。

□ 7 耳やイヤモールド、電池室は、定期的に掃除をしましょう。



□ 8 補聴器や人工内耳の調子がおかしいと思ったら、まずは家の人や先生に、すぐに相談しましょう。



※ もし、水の中に落したり、雨で濡らしたりしたら…

補聴器のまわりの水分をふき取り、フック、電池を外し、電池室の中も綿棒などでふき取ります。その後、ドライヤーの冷風を当てて乾かし、乾燥ケースに入れましょう。

(海水に落としてしまった場合は軽く水洗いしてから乾燥させます。)

そして、必ず補聴器は補聴器屋さんへ、人工内耳は病院へ連絡してみてもらいましょう。

